審査項目及び配点表

項 目	配点	審査の視点
(1)会社内容に関する事項	10	会社の規模、財務・経営状況を確認し将来にわたり安定して業務を行える経営基盤を有しているか。
(2)業務実績	10	当該委託業務と同様の受注実績をどの程度有しているか
(3)業務・職員体制	10	① 責任をもって業務を履行できる能力（職員体制）について。 ② 指揮命令系統、管理・責任体制がどのようになっているか。 ③ 急な欠員が発生した場合でも適切な対応がとれる体制か。 ④ 業務を遂行するための研修体制（研修計画）があるか。
(4)受付業務	10	① 受付業務（窓口、電話等）への職員（知識、経験等）配置について。 ② 繁忙期の電話受付等についてどのように対応するか。 ③ 苦情に対する対応。
(5)検針業務	10	① 検針員にどのような人員を配置するのか ② 異常水量に対してどのような対策がとれるのか。 ③ 検針員の業務管理をどのように行うか。 ④ 検針遅れ、漏水にどのように対応するか
(6)料金請求・収納業務	10	① 現金管理等のチェック体制についてどのように考えているか ② 収納業務にどのような人材の配置を考えているか。 ③ 収納率の向上とその目標についての考え方について。 ④ 口座振替の推進及び収納率の向上にどのような方策が図れるのか。 ⑤ 転居、閉栓による現地精算の実施体制はどのように考えているか。
(7)開栓・閉栓業務	10	① 離島を含む閉開栓業務をどのように実施するのか。 ② 休日の開栓希望者への対応をどのように実施するのか。 ③ 繁忙期の閉開栓業務はどのような体制で実施するか。 ④ 船舶給水の閉開栓業務をどのように実施するのか。
(8)滞納整理業務	10	① 滞納整理業務への職員配置と考え方。 ② 債権管理（消滅時効管理も含む）にどのような対応を図れるか。 ③ 市外転居した滞納者に対する徴収対策をどのように考えているか。
(9)給水停止業務	10	① 料金未納者への給水停止に対する考え方。 ② 給水停止に至るまでの対応。 ③ 真に生活困窮者であるものに対する給水停止についての考え方。 ④ 営業時間外（夜間・休日）の給水停止の解除への対応方法。
(10)電子計算処理業務	10	① 電子計算処理業務への職員配置と考え方。 ② 本市の既存システムの習熟に対する対応。 ③ プログラム及び帳票類の変更が発生した場合は適切に対応できるか。 ④ 入力ミス等への対策はどのように講じるのか。

業務委託に関する事項

項 目		配点	審査の視点
業務委託に関する事項	(11) 情報管理	10	① 情報及び個人情報の管理体制の考え方。 ② 業務従事者への情報セキュリティに関する指導、研修について。 ③ 想定される情報漏えいとそれが発生した際の対応策。
	(12) 地元貢献	10	① 地元雇用についての考え方。 ② 地域経済への貢献等について。
	(13) 危機管理	10	① 業務中の事故発生等への対応について。 ② 地震等の災害発生時の対策について。 ③ 業務上の事故等現実に起こりうる緊急事態についての対策。 ④ 断水事故等の際の水道事業に対する支援・協力に対する考え方。
	(14) その他の業務提案	10	業務の改善や効率化、お客様サービス向上のための実現可能な具体的提案
	(15) 提案書、ヒアリング 質疑応答	10	本業務に対する理解度、意欲、提案書の的確性及び説明能力等について。 (提案・プレゼンテーション等に対する総合的評価)
(16) 見積価格に関する事項	50	次の算定式により計算した点数を付与します。得点は小数点第2位以下を四捨五入した値とします。 $[0.5 - \{(提案見積額 - 提案見積額の平均) / 提案見積額の平均\}] \times 配点$	
合 計		200	

※ 一事業者あたりの評価の総合点の最高点数は下記の合計となります。

① 審査委員評価項目（「見積価格に関する事項」以外）150点×審査委員の人数（5名）	750点満点
② 「見積価格に関する事項」50点×審査委員の人数（5名）	250点満点
	計 1000点